

県民の皆様及び事業者の皆様へのお願い

全国では、新規感染者数が増加傾向に転じており、7月12日から緊急事態措置区域に東京都が追加され、緊急事態措置の期間が8月22日まで延長されました。また、埼玉県、千葉県、神奈川県及び大阪府については、まん延防止等重点措置の期間が8月22日まで延長されました。

また、県内でも、接待を伴う飲食店などでクラスターが発生したところであり、県内における感染拡大防止のため、引き続き、以下のことについてご理解、ご協力をお願いします。

1 感染予防対策の一層の徹底について

県民の皆様には、感染力の強いデルタ株などの変異株を厳重に警戒していただき、多くの方がワクチン接種を2回終えるまでは、不織布マスクを着用し、「密閉」、「密集」、「密接」のいずれも徹底的に回避するようお願いいたします。

事業者の皆様には、従業員の健康管理をはじめ、「業種別の感染拡大予防ガイドライン」遵守の徹底をお願いします。

2 感染が多い地域との往来について

- 政府の緊急事態宣言の対象区域（東京都、沖縄県）やまん延防止等重点措置の対象区域（埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府）との不要不急の往来は控えてください。（8月22日まで）

※ なお、いずれも通勤通学などのための往来は除きます。

- 人流減少のため、時差出勤やテレワーク、オンラインを積極的に活用してください。
- 往来が必要な場合でも、訪問先では、基本的な感染防止対策を徹底し、会食は控えてください。
- 県外（特に感染が多い上記の地域）からの来県者との会食は控えてください。

3 夏休みやお盆等の期間における旅行、帰省等について

- 旅行、帰省や仕事も含め、都道府県境をまたぐ不要不急の移動は、感染状況を踏まえ、ご家族やご友人等とも相談し慎重に判断してください。
- ご家族やご親族に、体調が悪い時の帰省や、感染が多い地域からの帰省は控え、電話やオンライン帰省を活用するようお願いいたします。

- ・ 東京オリンピックは、ご家族でテレビ観戦するなど、感染拡大を招かないよう、健康を守り楽しみながら応援しましょう。また、有観客の会場で観戦する場合は、基本的な感染防止対策を徹底し、会場への「直行」、会場からの「直帰」など、大会組織委員会が策定する感染症対策のガイドラインを遵守してください。

4 会食等について

- ・ 正しいマスクの着用、こまめな手洗い、消毒、三つの密の回避など基本的な感染防止対策を徹底してください。
- ・ 会食は、新型コロナ対策認証施設等、感染対策が講じられたお店で、少人数・短時間、マスク飲食などを徹底して行ってください。

マスクを外した会話・会食・カラオケが、最大の感染リスクです！

【会食における感染防止の取組み】

- ・ 普段一緒にいる人と、少人数・短時間で
- ・ 会場は、業種別ガイドラインを遵守している施設で
- ・ 会話の際はマスクを着用する
- ・ 体調が悪い人は参加しない
- ・ 飲酒を伴うカラオケは控える
(弁当やテイクアウトを活用する)

5 高齢者や持病のある方等の感染防止について

高齢者や持病のある方及びその家族、また、介護施設など普段高齢者と接する機会が多い方は、会食をできる限り控えてください。

なお、以上の取組みについては、今後の感染状況等を踏まえ、内容を見直す場合があります。

以上